

2015年(平成27年)11月6日(金曜日)

# 新たな発展へ 50周年記念碑 石川高専で除幕式

津幡町の石川工業高等専門学校で五日、創立五十年記念碑の除幕式があり、関係者が節目を祝うとともに、さらなる発展への決意を新たにしました。

黒御影石の記念碑は幅と高さが一・五メートル、厚さ〇・二七メートルで、管理棟の前に建てられた。学生へのメッセージとして「夢に向かって磨き創り拓く」、伝統を継いで新たな発展を遂げる決意として「高専教育之碑」と彫った。

村本健一郎校長や保護者、在校生の代表らが除幕した。村本校長は記念碑の

創立50周年記念碑を除幕した関係者ら＝石川高専で



文字になぞらえ、「高い理想と夢を持ち続け、夢の現に向かって学識だけでなく知性や人間性も磨き、新しい技術をつくり、未来を切り開くよう願っている」と学生にエールを送った。

この日は、創立五十年記念事業として買い替えたスクールバスの発車式も開かれた。  
(高橋淳)